

一級自動車工学科・自動車整備科 2024年度					授業計画	
時 期	1年A巡	単元	実習	教科名	エンジン分解組立1	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	3 級ガソリンエンジン		発行日	2024年4月15日
総 時 限	16時限			教科担 当	白取	● ■
<p><b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b> <b>該当</b></p> <p>自動車販売会社で整備士としてエンジン装置分解点検整備の実務経験がある教員によりエンジンの構造、作動、整備作業について指導する。</p>						
<p><b>2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b></p> <p>①エンジンの外観部品名称を覚える ②工具の取り扱いを習得する。 ③エンジン補機部品の脱着方法を習得する ④学科のエンジンで教えている内容の理解促進をする。</p>						
<p><b>3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)</b></p> <p>①部品を見て名称が答えられる様になる ②作業に適した工具の選択ができる ③工具の正しい取り扱いができる。 ④エンジン補機(ベルト含む)脱着のポイントが理解できている。</p>						
<p><b>4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b></p> <p>・実習履修試験での得点評価 <u>※本実習は技能要件項目に該当し80点以上で認定となる。</u> 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）・『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 《実技試験 配点：50点 試験時間10分》 《筆記試験 配点：50点》 ① シリンダーヘッドカバーの取り外し ① エンジン外装部品名称 8問 ② # 1 シリング圧縮上死点合わせ ② シリンダーヘッドカバー脱着方法 2問 ③ シリンダーヘッドカバーの取付け</p>						
<p><b>5. 準備学習</b></p> <p>エンジンの基礎知識を事前に読んでおく事。 安全テキストでボルト・ナットを緩める時の注意事項を熟読して理解しておく事。</p>						
<p>※ ■ ⇒ 日産資格保持者      ※ ● ⇒ 実務経験がある教員</p>						

一級自動車工学科・自動車整備科

2024年度 授業計画

一級自動車工学科・自動車整備科		2024年度		授業計画	
時 期	A巡	単元	実習	教科名	エンジン分解組立1
<b>7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)</b>					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
	<p>ボルト、ナットの締め付け方法 緩め方法</p> <p>重量部品脱着</p> <p>エンジンスタンド位置決め後</p>	<p>工具は引いて使う 足の配置は急に緩んだ時も転倒しない そのために横に崩えて立たない 手の位置は急に緩んだ時、物にぶつからない位置にする</p> <p>保管場所を予め確保する 落下防止を考えて取り易いボルト、ナットを最後に残し、外す寸前までネジを2、3山掛けておく</p> <p>輪つか状の輪留めを使用する</p>		<p>急に緩んで転倒した 急に緩んで鋭利な部分に手をぶつけ 手を切った</p> <p>ボルト、ナットの締め付け、緩め時に キャスターのロックを掛けっていても ブレーキが甘く動くことがある。</p>	
					
<b>8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)</b>					
実習場		座学教室			